

夢に向かって

岱明中学校だより



学校教育目標

郷土に誇りをもち
夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

No.3

令和3年 6月10日

文責：上田

●タイトル「夢に向かって」

郡市中体連も近づきましたが、その前に中間テストもあります。文武両道という言葉の通り、生徒たちはどちらもしっかりと準備を進めてくれている頃だと思えます。中学校の3年間は「あっ!」という間に過ぎてしまいます。私は中学3年生の担任が一番多かったのですが、卒業前になって生徒に尋ねると、ほぼ全員が「短かった」「とても短かった」と言っていました。

その短い中学生生活を充実させるために大切なことの1つは「前を見ること」言い換えると「将来を予想・想像すること」だと思えます。足もとだけを見ながらその日その日を過ごしていると、力を入れなければならないところを見落としてしまいます。学校では「キャリア教育」(進路学習)に力を入れ、生徒一人ひとりの意識が、前に向くようにしていきたいと思えます。そのような思いも込めて、この学校だよりのタイトルも決めました。さっそく今月は、書道家の徳村剛山先生に「夢」をテーマにお話をさせていただきます。対象は1年生です。

生徒全員がそれぞれの「夢に向かって」今日を過ごしてくれることを願っています。ご家庭でもぜひ将来のことを話題にしてみてください。



●小さいいいこと～小学生の作文～

長年使われてきた岱明中の校舎には、これまでに勤務された先生方の、思いのこもった掲示物がいろいろと残っています。その一つ一つに目を留めてみると、「なるほどなあ〜。」と思うものがたくさんあります。その一つを紹介します。

これには、「小さいいいこと」というタイトルがついています。

- ゴミを拾って 強くなるわけではないけれど、ゴミも拾えない人が 強くなるわけがない。
- 靴を並べて 強くなるわけではないけれど、靴も並べられない人が 強くなるわけがない。
- あいさつをして 勝てるわけではないけれど、あいさつもできない人が 勝てるわけがない。
- 努力をして 勝てるわけではないけれど、努力もしない人が 勝てるわけがない。
- ある小さいいいことをしてそれが直接 勝負につながるとは言えないが、その小さいいいことが 少しずつ少しずつ自分の中に積み重なり 力となって、いつかきっと 大きな花を咲かすことができるだろう。

大谷翔平選手が大リーグの試合中に、近くに来たゴミを拾って話題になったことを思い出しました。大谷選手もこの小学生と同じ考えだと思います。こういう気持ちで取り組む部活動は、本物でしょう。また部活動をしている人もしてない人もこの心がけをもってほしいと思います。

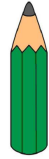
●公立高校入試日程が変更

新聞でも報道された通り、今年度末に行われる公立高校の入学者選抜の日程が大きく早まりました。

- 前期 : 1月24日(月)
結果通知: 1月31日(月)
- 後期 : 2月24日(木)、
25日(金)

合格発表: 3月 7日(月)

これに伴い、校内の行事予定にも変更が出てくると思われます。私立高校の動向等も見極めて検討し、改めてお知らせします。



<おめでとうございます>

◆5月29日

県中学校バレーボール大会玉名市予選会
男子バレーボール部 優勝
女子バレーボール部 2位

◆4月24日 県下中学柔道体重別選手権大会

田島くん - 66kg級 3位
金井くん - 90kg級 2位
上田くん ビギナー+ 66kg級 3位

●今年度の生徒会活動テーマ



本年度の生徒会テーマが昇降口に掲示されています。明るく感じやすい、とても大切なことを表現してくれていま

す。テーマの通り、ますます笑顔あふれる岱明中をめざしてくれていることをうれしく思います。

●新しい学校ホームページ



本校のホームページを改装しました。今後も見やすく分かりやすいサイト作りに努めますので、こちら是非ご覧ください。

<https://jh.higo.ed.jp/taimeijh/>

※QRコードをタイトル欄にも載せております。ご活用ください。なお、スマートフォンでは表示がずれる部分がありますがご了承ください。